



ルート証明書のインストール（別手順）

1. ルート証明書とは

ルート証明書とは、証明書の発行元（認証局）の正当性を証明する証明書のことで、この証明書の発行元（認証局）を信頼の基点と呼びます。e-Tax では、以下の認証局を信頼の基点としています。

- 政府共用認証局（官職認証局）
- セコムパスポート for WebSR3.0

利用者は e-Tax ソフト等を利用するにあたり、上記の認証局を信頼の基点とすることに同意した上で、ルート証明書をパソコンに組み込む必要があります。

組み込んだルート証明書は、配布されたプログラム、受付システムから送信されたデータ、納税証明書、接続先のサーバが、本当に国税庁のものであるかを確認するために使用されます。

また、各種インストーラ等については、改ざん等が行われていない資材であることを保証するため、上記信頼の起点から発行されたコード署名と以下の認証局から発行されたタイムスタンプ（副署名）を付与しております。

- グローバルサイン：GlobalSign Root CA - R3
- グローバルサイン：GlobalSign Root CA - R6

利用者は、各種インストーラ等を利用するにあたり、上記認証局のルート証明書をパソコンに組み込む必要があります。

2. ルート証明書のインストール手順

ルート証明書をダウンロードします。

- 1 ダウンロードした証明書 (scrootca2.der) をダブルクリックして起動し、**証明書のインストール** をクリックします。

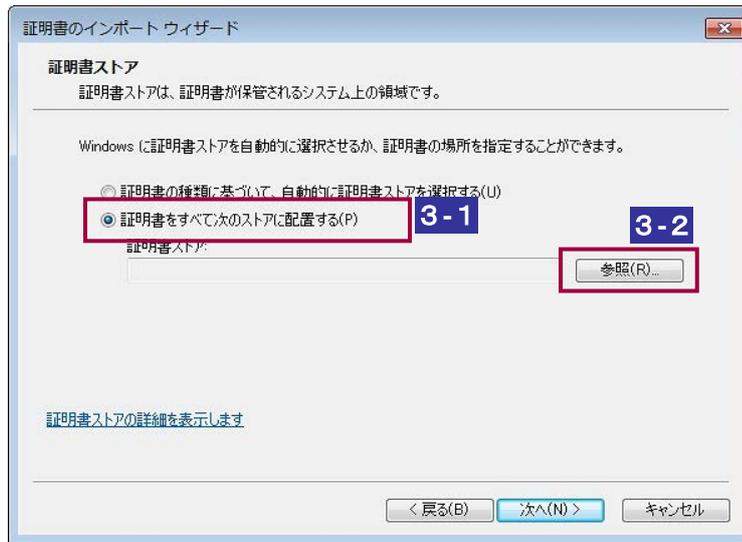


証明書のインポート ウィザードが開始されます。

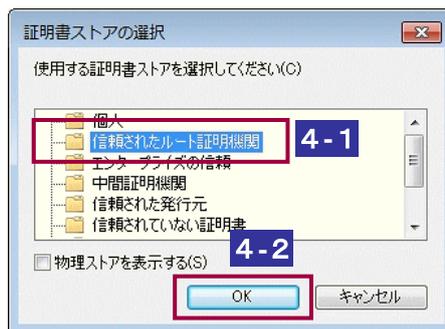
- 2 **次へ >** をクリックします。



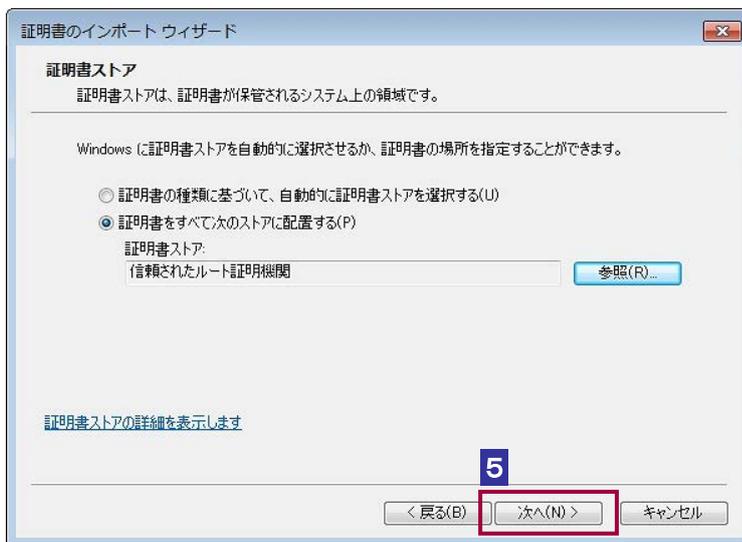
3 「証明書すべて次のストアに配置する」を選択後、「参照」をクリックします。



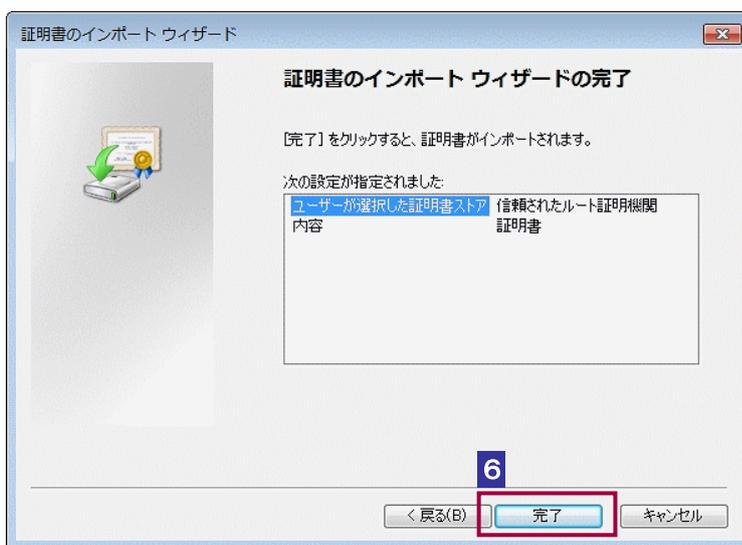
4 「信頼されたルート証明機関」を選択後、「OK」をクリックします。



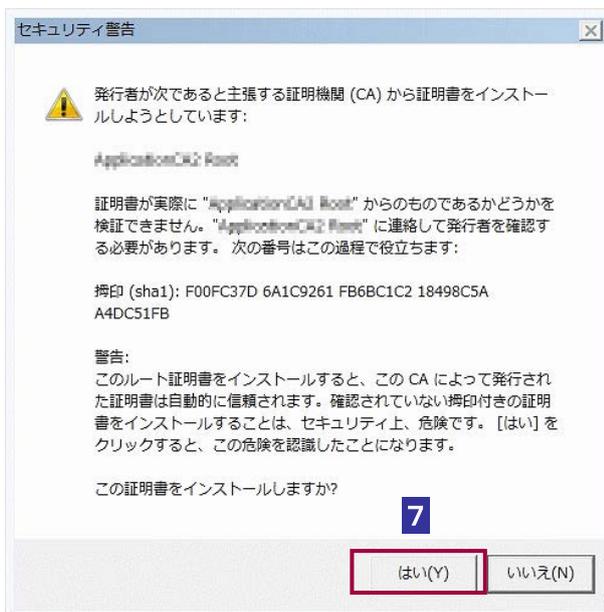
5 次へ > をクリックします。



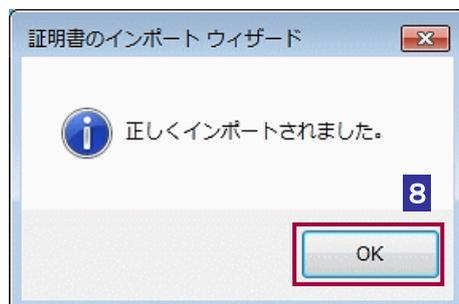
6 完了 をクリックします。



7 はい をクリックします。



8 OK をクリックします。



以上で、セコムパスポート for WebSR3.0 のルート証明書の登録は終了です。e-Taxを使用するためには、以下の認証局の証明書も必要ですので、同じ手順で登録を行ってください。

- OSCA2root.der : 政府共用認証局 (官職認証局 (SHA-2)) のルート証明書
- rootcert_r3.cer : グローバルサインのルート証明書
- root-r6.cer : グローバルサインのルート証明書
- SCROOTCA3PEM.der : セコムパスポート for WebSR3.0 (CA3) のルート証明書

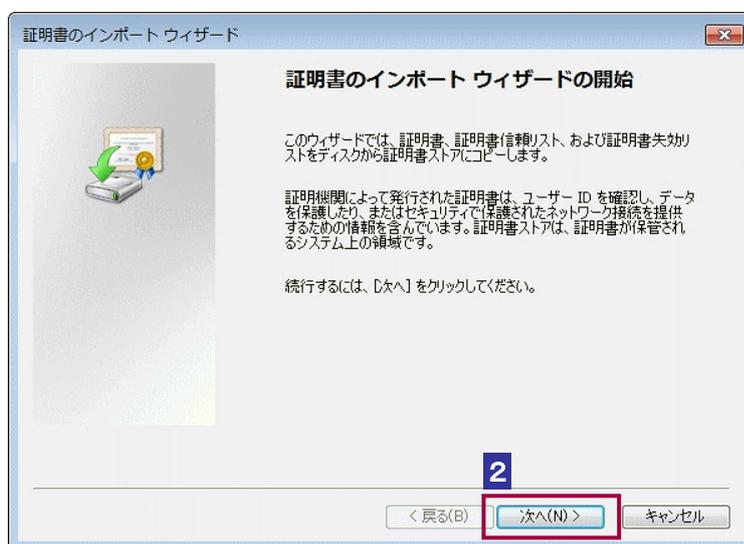
次に、セコムパスポート for WebSR3.0 の中間証明書のインストールを行います。

- 1 ダウンロードした証明書（pfwsr3ca.der）をダブルクリックして起動し、**証明書のインストール** をクリックします。

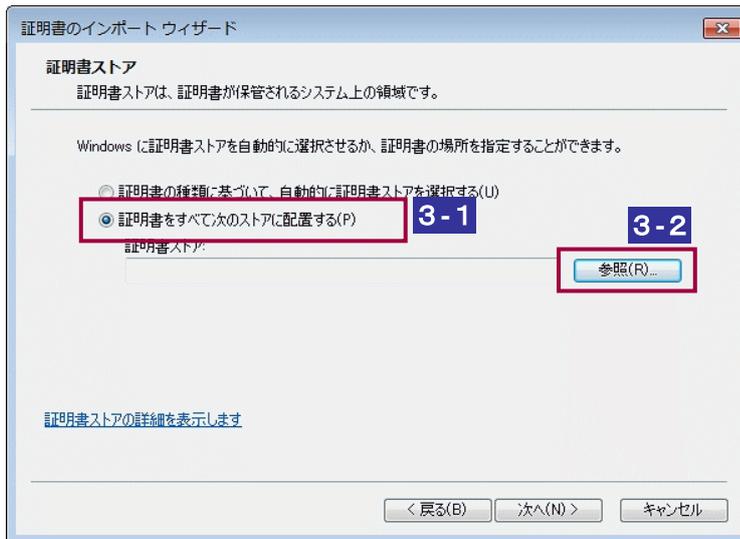


証明書のインポート ウィザードが開始されます。

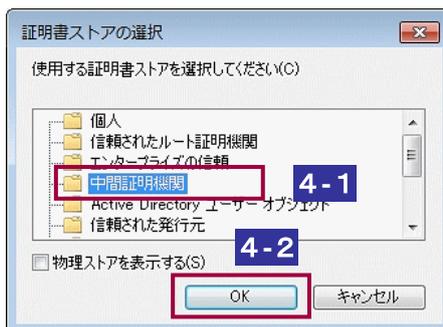
- 2 **次へ >** をクリックします。



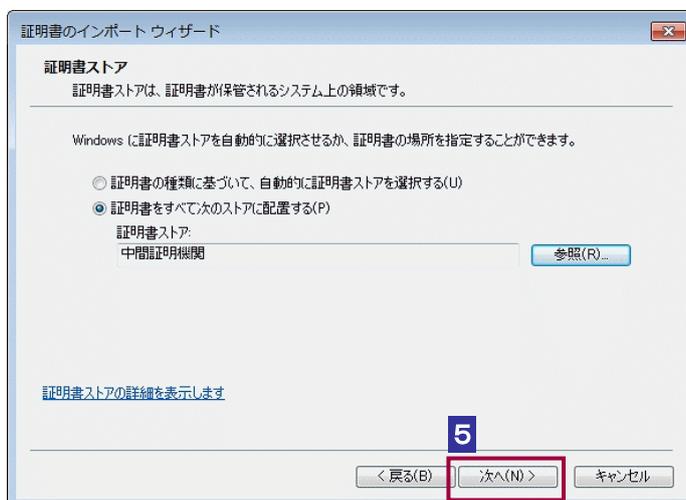
3 「証明書すべてを次のストアに配置する」を選択後、**参照** をクリックします。



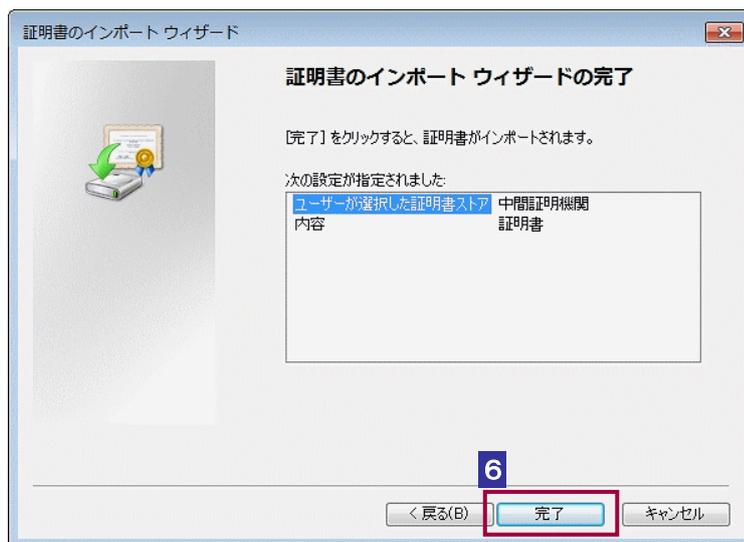
4 「中間証明機関」を選択後、**OK** をクリックします。



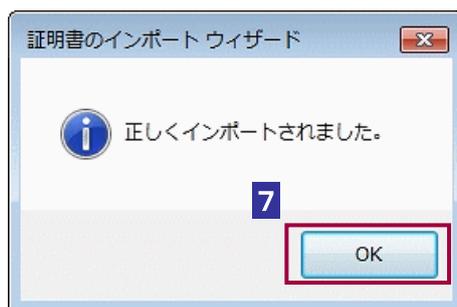
5 **次へ >** をクリックします。



6 **完了** をクリックします。



7 **OK** をクリックします。



これで、セコムパスポート for WebSR3.0 の中間証明書のインストールは完了です。